

■特集 小児固形腫瘍の分子生物学（その4） ：次世代シーケンサーの時代

巻頭言 小児固形腫瘍の分子生物学の最近の進歩……………群馬県赤十字血液センター	林 泰秀	(101)
細胞処理と検体保存ならびに検体供給システム ……………国立成育医療研究センター小児血液・腫瘍研究部	清河信敬・他	(107)
検体の取り扱いと病理……………国立成育医療研究センター病理診断部	中澤温子	(110)
臨床検体研究と倫理……………京都府立医科大学分子診断・治療医学/遺伝子診療部	滝 智彦	(114)
癌になりやすい体質，胚細胞変異とモザイク……………群馬大学小児科	柴 徳生・他	(118)
小児固形腫瘍のがん幹細胞……………埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所	上 條 岳彦	(123)
NOG マウスモデルと小児がん……………静岡県立こども病院血液腫瘍科	渡邊健一郎	(129)
次世代シーケンサーの原理と臨床応用……………京都大学腫瘍生物学	吉田健一	(134)
次世代シーケンサーとエピジェネティクス ……………東京大学先端科学技術研究センターゲノムサイエンス部門	堤 修一・他	(139)
神経芽腫の次世代シーケンサーによる解析……………東京大学小児科	滝田順子	(145)
血液中遊離 DNA を用いた神経芽腫患者の MYCN 増幅診断 ……………京都府立医科大学小児発達医学	柳生茂希・他	(150)
横紋筋肉腫の分子生物学……………京都府立医科大学小児科/宇治武田病院小児科	菊地 顕	(155)
ユーイング肉腫ファミリー腫瘍の分子生物学 ……………国立成育医療研究センター小児血液・腫瘍研究部	大喜多 肇・他	(161)
Wilms 腫瘍（腎芽腫）の分子生物学……………埼玉県立がんセンター臨床腫瘍研究所	金子安比古	(165)
小児腎がんの分子生物学……………神奈川県立こども医療センター臨床研究所・病理診断科	田中祐吉	(171)
ラブドイド腫瘍の分子生物学……………東京大学無菌治療部・小児科	加藤元博	(177)
肝芽腫の分子生物学……………広島大学小児外科	檜山英三・他	(181)
胸膜肺芽腫の分子生物学……………東京大学小児科	関 正史	(185)



骨肉腫の分子生物学	京都大学再生医科学研究所/iPS細胞研究所	戸口田淳也	(189)
小児リンパ腫の分子生物学	群馬県立小児医療センター血液腫瘍科	大木健太郎	(195)
ランゲルハンス細胞組織球症の分子生物学	松山赤十字病院小児科	徳田桐子・他	(201)
小児固形腫瘍の分子標的治療	国立成育医療研究センター小児がんセンター血液腫瘍科	富澤大輔	(205)

ふるさと【第2回】

ふるさと「大阪府池田市」	本庄総合病院	石原通臣	(212)
--------------	--------	------	-------

学会・研究会	(211)
投稿規定	(215)
あとがき・次号予告	(216)